

三木小で、ICT(情報通信)を使った授業が始まります —「品川区ICT活用実践校」の指定を受け、授業改善に取り組んでいます—

＜配備していただいた教育機器と活用例＞

【活用方法等】



実物投影機 (書画カメラ)	デジタル教科書
<ul style="list-style-type: none"> ○ノートや資料等の提示 ○説明用の具体物の提示 (観察物、立体模型、定規や分度器等の用具等) ○教員の手元の動きを表示 (書道の手本、漢字の筆順、ピアノやリコーダー等の楽器の説明、作図等) ○連絡事項や指示事項の掲示 (宿題の確認、明日の持ち物等) 	<ul style="list-style-type: none"> ○行ごとの表示・一部拡大提示等 ○自動読み上げ ○漢字の筆順や辞書連携 (漢字の説明、語句の解説等) ○教科書で紹介されている内容の動画 ○デジタル教材の活用 (掛図、地図、実験の動画等の教材)



さらに、プロジェクタの電子黒板機能を活用	
<ul style="list-style-type: none"> ○描画機能 (線やマーカーを引く、印をつける等) やスポット機能 (対象箇所以外を暗くする) で、要点や注意を促したい箇所の明確化 ○操作の様子を黒板上で見せる ○問題を拡大表示し、子どもたちが回答 (板書) ○表示した内容を保存し、次回の授業で振り返り (復習) に利用 	

夏休みの間に、全学級の教室にICT (情報通信) の教育機器が設置されました。実物投影機やノートパソコン。写真にありますように、黒板の上にプロジェクタが固定されています。デジタル教科書も内蔵されています。

今年、「品川区英語教育モデル校」とともに、「ICT活用実践校」としても指定をいただき、素晴らしい教育機器をいただきました。

- 学習に対する興味関心を高め、学習意欲を向上させる
- 児童の協働学習 (学び合い) を活発に行う
- 目や耳を使って理解が深まるように、ICTを使った指導方法を工夫し改善する

9月からの授業がこんな風になるように、夏休みに研修を行いました。素敵な道具を有効に使いながら、「学習意欲の高い授業」「共に学ぶ授業」「よく分かる授業」を行っています。